

## 令和4年3月定例会

3月定例会が3月10日から24日まで15日間開催された。  
 今期定例会の一般質問は9議員から通告があり、第1日目(3月17日)5議員、第2日目(3月18日)4議員と2日間に分けて質問した。(※一般質問概要は、14ページから)  
 議案審議は、3月10日、24日に行われ、町長提案議案は追加議案を含め41件、議員提出案件は7件あり、それぞれ慎重に審議を行った。令和4年度愛荘町一般会計補正予算(第1号)は修正動議により修正可決された。それ以外の議案はすべて可決された。

# 全員賛成の議案

(※村田 定議長は採決に加わっていません。)

議案番号	件名	議決結果	議決日
同意第2号	愛荘町監査委員の選任につき同意を求めることについて 辻井弘子氏(近江八幡市)の選任同意 任期:令和4年4月1日から4年間	同意	3月10日
同意第3号	愛荘町公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて 北村太郎氏(蚊野)の選任同意 任期:令和4年4月1日から4年間		
同意第4号 同意第14号	愛荘町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 本田一雄氏(山川原)、北村一美氏(蚊野)、小林久米勝氏(岩倉)、村川忠一氏(香之庄)、宇野太佳司氏(蚊野)、須田昇氏(沓掛)、川口清美氏(元持)、小菅久宣氏(長野)、小泉勝敬氏(安孫子)、北村正吉氏(軽野乙)、久保田九氏(東円堂)の任命同意 任期:令和4年4月1日から3年間	原案可決	
議案第1号	愛荘町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律(令和3年法律第66号)の施行に伴い、令和4年4月1日から未就学児の均等割保険税の減額措置が講じられることから、本趣旨による国民健康保険税の減額を円滑に実施するため、愛荘町国民健康保険税条例の一部について所要の改正を行うもの		
議案第3号	令和3年度愛荘町土地取得造成事業特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出に8,400千円追加し、総額を8,410千円とする ※主な補正内容 ・用地売払いに伴う増額補正		
議案第5号	令和3年度愛荘町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出に7,016千円追加し、総額を211,172千円とする ※主な補正内容 ・市町負担金確定による増額補正		
議案第6号	令和3年度愛荘町介護保険事業特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出に18,855千円追加し、総額を1,555,788千円とする ※主な補正内容 ・給付実績見込による増額補正		
議案第7号	令和3年度愛荘町下水道事業会計補正予算(第3号) 収益的収入を12,955千円減額し、収益的支出を12,775千円減額する 資本的収入を27,339千円減額し、資本的支出を27,338千円減額する ※主な補正内容 ・事業精査による補正	原案可決	3月24日
議案第9号	令和4年度愛荘町土地取得造成事業特別会計予算		
議案第13号	令和4年度愛荘町下水道事業会計予算		

## 教育部門

臨時休業中の  
学習保障  
(瀧 すみ江議員)

**答** 臨時休業に伴い、学習すべき項目は計画的に学習保障を実施している。また、タブレット学習が可能か個別に対応が必要かそれぞれに応じた対応をしている。

モバイルWi-Fi  
ルーター利用者負担金  
(瀧 すみ江議員)

**答** 臨時休業した期間3か月間をもとに予算化した。また、学級閉鎖した場合は、タブレットの持ち帰りと紙媒体の教材を組み合わせた形で学力保障を進めているので、長期で貸し出すことの想定はしていない。ルーターの貸し出しについては、その都度貸し出しする対応をしている。



貸し出している「モバイルWi-Fiルーター」

学校給食における地産  
地消・食育の取り組み  
(小菅 久宣議員)

**答** コロナ禍であり、大量の食材が一度に仕入れられないことがある。なるべく地産地消の食材を使えるよう食材選びを行っている。米については全て地産のものを使用している。地域の食材を使用することは、身近なもので馴染みがあり、教育的な意義も大きいと考える。

スポーツ少年団の  
補助金や今後の方向性  
(河村 善一議員)

**答** 補助金については昨年度と同様としている。スポーツ少年団の関わり方としては、保護者と指導者にアンケートを行い、広く意見を聞き対応している。愛荘町として一つのチームで活動することについてはそれぞれのスポーツ少年団の歴史もあり、十分協議しながら子どもたちがきちんと活動できることを第一に、取り組みを進めていく。

重点施策における  
会計年度任用職員と  
正規職員の配置  
(辰己 保議員)

**答** マンパワーを含め様々な要素が必要となる。正規職員の人数については町全体のバランスがあり、不足する部分については会計年度任用職員で補っている。今後も効果のある施策となるよう検討していく。



不登校児童生徒の  
中学卒業後の進路指導  
(瀧 すみ江議員)

**答** 保護者や生徒に対し個別に利点を説明するなど、指導を行っている。通信制の高校を選ぶ生徒が多いが、高校へ毎日通学することが可能な生徒は全日制を選択する生徒もいる。

総括質疑  
当初予算増加の理由  
(森野 隆議員)

**答** 愛知中学校大規模増改築事業や町道愛知川栗田線整備事業により増加した。継続事業のみの予算編成としていく。

町東部地域の活性化  
(外川 善正議員)

**答** 町東部地域の活性化については、単年度で実現するのではなく複数年度で実施していく。令和4年度は、立案などを行っていく。

